

# ベルマーク新聞 5月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表)  
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <http://www.bellmark.or.jp/>

## 説明会2019、各地で開幕

全国95会場で6月下旬まで実施



④新宿会場では協賛会社6社がブースを並べ、開会前に試供品などをもらう参加者の列が続いた  
⑤福岡会場では糸島市立前原小学校の金ヶ江司PTA会長らが体験発表を行った

これからの地域の方、  
間もなく  
うかがいます！



配布された資料やスライド映像を参考に、真剣な眼差しで説明を聞く東京・新宿会場の参加者たち＝NSビル30階スカイカンファレンスホール

年号が令和に改まり、大型連休が明け、ベルマーク運動説明会の季節となりました。2019年度は5月7日の福岡と広島を皮切りに、8日には東京・新宿などでも開催されました。この後は毎週平日、全国3～4カ所で同時に開催していきます。6月21日の宮崎・延岡でラストを迎えます。  
5月7日の福岡会場には約100人の

参加者が訪れました。協賛会社5社がブースを並べた中には、昨秋にベルマーク大使になったラッキーベル（ベルマーク番号03）の脇川雅之さんの姿もありました。PTAの体験発表は糸島市立前原（まえばる）小学校。ボランティアサークル「ベルマークの会」が活動を担っていましたが、PTA委員を支援メンバーとして配置するなど強化した結果、集

票点数が上がり、累計100万点を突破しました。さらに、ボランティア精神育成のため、子どもたちの参加を促すのが目標です。  
窓から富士山を望む新宿会場には8日、260人超が来場しました。昨年度の集票点数が東京都で10位、女子聖学院中学校高等学校PTAの方々が発表に立ち、「子どもたちの笑顔のために」と

数々の取り組みを紹介しました。ベルマーク財団の「教育応援隊」事業にある「絵本を届ける運動」ボランティアもその一つ。同校ベルマーク委員の生徒たちは2015年から参加しています。  
説明会での体験発表の内容は、ベルマーク財団のHPに順次アップしていきます。これからの活動の参考になさってください。

## 震災被災校&世界の子どもたちのために

友愛援助、今年も10事業で募集中

ベルマーク財団は2019年度も10の事業で友愛援助を募集しています。ふだんはお買いものにあてるベルマーク預金を、直接寄付にあてる仕組みです。

- ①東日本大震災援助事業
- ②アフガニスタンの子どもたちへの保健教育活動
- ③ラオスでの学校図書室整備プロジェクト
- ④タイの子どもたちの植林・環境教育支援「子供の森」計画
- ⑤東ティモールの乳幼児の健康を守るための予防接種率向上支援
- ⑥ミャンマー（ビルマ）難民キャンプにおけるコミュニティ図書館を通じた教育支援事業
- ⑦アフガニスタン寺子屋プロジェクト
- ⑧シエラレオネ共和国における学校給食プログラム
- ⑨ブルキナファソでの「子どもにやさしい学校」モデル事業
- ⑩イラクの子どもたちへの平和・共生教育事業



今年度は以上の10事業で寄付を募集しています。このうち、東日本大震災については、財団が直接援助しています。他は実績のあるNGOなどが実施主体となり、紛争や貧困などのために十分な教育を受けられず苦しんでいるアジア・アフリカの子どもたちを支援していく事業です。  
世界の子どもたちのために何か支援できることはない

かというみなさまの声に応え、1998年に友愛援助はスタートしました。寄付の金額は問いません。また、複数の事業へのエントリーも大歓迎です。ふるってご参加ください。  
詳細は財団HPの「ダウンロード」→「各種申込書」から、友愛援助事業の項目をご参照ください。



# 物の特徴を利用したリサイクルを学ぶ

小学生らがキャノンエコテクノパークで環境学習・工場見学



⑤ショールームにある、磁力で鉄を仕分ける作業の体験機を操作する参加者  
⑥トナーカートリッジの実物に興味津々  
⑦分別ミシジョンに成功！  
⑧鳥はいないかな、と捜索中

キャノンのインクカートリッジなどのリサイクル拠点「キャノンエコテクノパーク」(茨城県坂東市)に4月2日、小学生や保護者ら19人が見学に訪れました。協賛会社のキャノンマーケティングジャパン(ベルマーク番号19)が3～4月の期間、ベルマーク運動参加校などを対象に募集したプログラムです。

まずは環境学習。班に分かれ、物の特徴を利用した分別実験に取り組みます。鉄、アイロンビーズ、黒い小粒状の『なぞのプラスチック』、ビーズの4つの材料を、混ざった状態から道具を使って実際に分別していきます。

使う道具は水の入ったバケツや磁石な

ど。どれを使えばいいか、そのカギになるのは、材料の性質、大きさ、重さといった特徴の違いです。「最初は鉄かな?」「プラスチックは水に浮くの?」。試行錯誤しながら手順を決め、みんなミッションを成功させました。

よりよいリサイクルの材料を作るためには分別を効率よく行うことが大切、と手順のおさらいをした後は、休憩を挟んで見学に進みます。

まずはショールーム。インクやトナーカートリッジを分解・分別する仕組みがパネルで解説されています。実際に分別過程を体験できる機械もあり、子どもたちがスイッチを押したりハンドルを回し

たりして操作します。

そして工場内へ。トナーカートリッジは1日に16トン(小学4年生550人分)も運び込まれるそうで、巨大な機械が動いています。見学通路には分別を経て取り出された「HIPS(ヒップス)」と呼ばれる黒い小さな粒のプラスチックが置かれていました。どこかで見たような……「なぞのプラスチックだ!」。そう、先程の実験で使った材料の1つでした。取り出されたHIPSは、再び原材料として使われます。

インクカートリッジは、紙ラベルを削り、ふた・ケース・インク吸収体などの素材ごとに解体します。「カートリッジ

は使い終わってもインクがもれないので、テープで穴をふさぐ必要はありません」とのこと。テープが付いていると工程からはじかれてしまうそうです。

工場敷地内に飛来する鳥を観察できるバードウォッチングのコーナーにも立ち寄り、約2時間のプログラムは終了。参加者には受講記念の「エコマスター」認定証が贈られました。川崎市から見学に来た4年生の山口翔子さんは、春休みに自由研究の宿題があるそうで、熱心にメモをとっていました。「インクカートリッジやトナーカートリッジの分解がより効率的。すごいなと思いました」と話してくれました。

## 春の鹿児島、ベルマークで楽しく

吉野公園で「推進の会」が恒例イベント

月に1度メンバーが集まってベルマークの仕分けや集計作業をしている、かごしまベルマーク運動推進の会が「第8回春のベルマーク大運動会 in 吉野公園」を3月24日に開きました。クイズとじゃんけん大会を企画し、合わせて400人以上が来場しました。

2012年から鹿児島県立吉野公園の協力のもと、毎年開催してきたイベントです。8回目となる今回は、「1年ためたベルマークだよ」と会場に持ってきてくれた方が例年よりも多かったそうです。

この日の活動の中心を担ったのは、会の代表の板坂4姉妹のうち、菜々乃さんとありささん、そして前代表の平嶺光子さん。全員がベルマーク大使です。イベントを終えて、平嶺さんから活動報告が届きましたのでご紹介します。

◇

クイズの出題は、毎月の整理・集計活動の中で「湖池屋(ベルマーク番号77)のマーク点数って色々あるけれど、実際にはどんな商品についているのかな?」と話題になったことから、それに関連するものにしました。湖池屋のお菓子を5種類用意して、それぞれの商品に何点のマークがついているのかを答えていただきました。

たくさんの方々にご参加いただけるよう、実際の商品を手にとっていただき、マークの点数を書くだけと簡単なものにしました。300枚用意したクイズの解答用紙は午後2時になくなってしまいました。もちろん参加者全員が満点でしたので、満点賞として森永製菓のクッキーや飴をプレゼントしました。さらに「ベルマーク入れ」と書いた封筒にベルマーク一覧表を入れてお渡ししました。

じゃんけん大会は、小学1年生以上の子どもたちを優先に、12時と14時にそれぞれ36人が参加しました。マイクを持ってじゃんけん列車のルール説明や、ベルマーク活動についての説明をしたのは、菜々乃さんとありささん。鹿児島県のPRキャラクター、ぐりぶーも応援に駆け付けてくれました。

菜々乃さんとありささんは「お菓子を配るだけでなく、一覧表も一緒に配ることで、多くの人に活動を知ってもらえたのではないかとイベントを振り返り、その作戦は大成功だったようです。平嶺さんは「400名以上の方々に直接お話できたことが、この先も続く小さいけれど温かな活動への熱量となることを願うばかりです」と期待しています。



④ヒントをもらいながらクイズに答える子どもたち

⑤「皆さんも被災地支援ベルマークを集めて下さいね」と呼びかけ



## パラ五輪種目「ボッチャ」の用具購入

### 横浜市立本町小

「ボッチャ」という競技を知っていますか？

赤や青のボールを投げたり、転がしたりして、白の目標ボールにどれだけ近づけられるかを競います。体に障害のある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツで、2020年の東京パラリンピックの公式種目にもなっています。

東京オリンピック・パラリンピックまで500日と迫った3月12日の朝、横浜市立本町小学校(小澤好一校長、566人)で、PTAから児童へボッチャの競技用具一式が贈呈されました。

本町小は横浜市から「オリンピック・パラリンピック教育推進校」に指定されていて、アスリートたちと交流したり、子どもたちとPTAと一緒に「東京五輪音頭2020」に取り組んだりしています。中でも6年1組は、総合学習の時間に「本町オリパラ盛り上げ隊」としてオリンピックやパラリンピックに関する様々なことを調べ、街頭インタビューなどにも挑戦してきました。

ボッチャのことも知りました。昨年12月には横浜市から用具3セットを借り、6年1組の子どもたちが手分けして学年ごとにやり方を教えました。

授業参観日にはお母さんやお父さんにも体験してもらいましたが、この時は手元に用具が無く、ガムテープをぐるぐる丸めて代用しました。「やっぱり本物が欲しいね」という子どもたちの思いにPTAが応え、ベルマークによる購入が実現しました。

PTA学年委員会の一宮均さんと柴田智代子さんから、6年1組の畑山歩夢くんがボッチャの用具を受け取りました。畑山くんは「正式ルールで実際に体験したり、体験してもらったり、多くの人にオリパラに興味を持ってもらう事ができました。全校で集めたベルマークで買ったボッチャです。本町小学校で大切に使いましょう」と全校児童に呼びかけました。

6年1組はこれで卒業ですが、小澤校長は「子どもたちとやってみようという保護者の声も聞こえてきます。きっと引き継ぐ子どもたちが出てくると思います」と話してくれました。畑山くんも「面白くて、障害がある人でも誰でもできる。チームの団結が大事で色んな力が付く。ボッチャの楽しさを本町小学校の外にも広めて、パラリンピックの観戦を楽しみたい」と張り切っていました。



④PTAの一宮均さんからボッチャ用具を受け取る畑山歩夢くん  
⑤贈られたボッチャの用具一式

## 「人の役に立ち隊」結成してマーク寄贈

### 長野・飯田市立かなえ小の5年1組



長野県の飯田市立小(本村栄次校長、児童699人)5年1組(現6年1組)の皆さんが「人の役に立ち隊」を結成、ベルマークを寄贈してくれました。

総合的な学習の時間で人の役に立つ活動をする事になり、昨年6月から計画を立て始めました。具体的に何をしようかと話し合ったとき、ある児童がベルマーク集めを提案しました。とはいえ、ベルマークってそもそもどんなものか、どうやって集めるのか……疑問がたくさん浮かびました。

財団のHPを見て研究し、被災地に寄付できる「寄贈

マーク」という形を選びました。マーク集めは全校に協力をお願いし、分担を決めて各クラスに説明しに行きました。お手製の回収箱を置きました。最後の課題は財団へのマーク送付。社会勉強も兼ねて自分たちで問い合わせの電話をかけました。

3月、16767.3点のマークと、各々の思いを込めたお手紙が財団に届きました。マークは協賛会社別に仕分けしてありました。5年1組「人の役に立ち隊」の皆さん、本当にありがとうございました。皆さんの思いはベルマークを通して被災地に届きます。

## 全校児童20人、50年かけ50万点達成

### 北海道・西中音更小学校

北海道・十勝地方の音更町立西中音更(にしなかおとふけ)小学校(山本裕之校長)が1月に累計50万点を達成しました。児童20人という小規模校ですが、ベルマーク運動に参加した1969年から50年かけて、地道に点数を積み上げてきました。

広大な十勝平野の中ほど、帯広市の北に位置する音更町。ジャガイモ、小麦、豆、ビートなどの畑作や酪農が盛んな開拓地です。「来年、入植90周年になります」と山本校長。1931年に創立した同校の児童数は、1959年の219人をピークに減少をたどり、昨年度は18人。そ

れでも、この4月に6人の1年生が入学し、全体の児童数が2人増えました。

活動の主体はPTA文化部。同校に児童が通う10世帯すべてのお母さんで構成されています。同小がベルマークを集めていることは有名で、地域ぐるみで収集に協力してくれているそうです。「マーク1枚1枚はわずかな金額ですが、子どもたちのために有益なものを買って、教育活動に生かす。その一心です」と山本校長。

50万点は、子どもたちへの熱い思いと、学校・家庭・地域の深い絆があってこそその積み重ねでした。



昨年の遠足のひとコマ。全校児童18人で、はい、ポーズ!

## アフガニスタン、17軒目の寺子屋が建設開始

### 日本ユネスコ協会連盟カブール事務所長が現状報告

「アフガニスタン寺子屋プロジェクト」を進める公益社団法人日本ユネスコ協会連盟のカブール事務所長、ヤマ・フェロジさんが4月18日、最近の情勢を報告してくれました。寺子屋プロジェクトはベルマーク財団が友愛援助のひとつとして支援しています。

日本ユネスコ協会連盟は2003年から女性を主な対象に読み書きを教える寺子屋活動をはじめ、治安情勢の厳しい中、2017年までに1万5千人余りの卒業生を出しま

した。今年4月には17軒目の寺子屋の建設が始まっています。現在、寺子屋で学んでいる15歳のファテマさんは「識字が身につくととても嬉しいです。日本の皆さんに感謝しています」といいます。

「識字率を上げることが、女性の地位を向上させ、国が貧困から脱出する基礎になる」とヤマ所長。アフガニスタンの今後、私たちも注目していきたいと思っています。



寺子屋の識字クラス。机には日本ユネスコ協会連盟の文字が



# ミズノスポーツ振興財団が100万円寄付

## 49年連続、寄付総額は9000万円超に

ミズノスポーツ振興財団(水野明人会長)は4月17日、ベルマーク財団に100万円を寄付しました。これで49年連続の寄付で、ベルマークへの寄付総額は9050万円になります。

振興財団の内橋悟・事務局長からベルマーク財団の平井公常務理事に目録が渡されました。寄付金は「教育応援隊」のスポーツ教室を開催する費用などに活用されま

す。「毎年同じ額ですが…」と謙遜する内藤事務局長に、平井常務理事は「いやいや、それがありがたいことですよ」と応じました。

ミズノスポーツ振興財団は毎年、ベルマーク財団をはじめとする各種団体に、スポーツの普及・振興のため多額の助成をしています。1970年の同財団創設以来、助成してきた額の累計は77億円にもなるそうです。



ミズノスポーツ振興財団の内橋悟・事務局長(左)と、平井公ベルマーク財団常務理事

# ジブラルタ生命大阪支社がマーク寄贈

## 「もっとPRしていきたい」

協賛会社のジブラルタ生命保険(ベルマーク番号15)の大阪支社(大阪市北区)から、2万6787.2点のマークが3月20日、財団に寄贈されました。営業を中心にしたスタッフらが、社内や自宅などで1年かけて集めました。9割は同社の個人向け保険商品に付いているマーク。1契約につき一律100点という高得点で、顧客が受領を辞退した場合に引き取ったものです。マークは協賛会社ご

とにきちんと仕分けされていました。同社は学校の教職員を中心に営業活動をしています。「教育関係者の間でも、ベルマークがへき地校や特別支援学校などの援助に役立っていることを知る人は少ないように感じる」そうです。「仕事で直接お話をする機会をとらえて、ベルマークをもっとPRしていければ」と話してくれました。



ベルマークを寄贈したジブラルタ生命大阪支社の右から山下恵永子さん、金沢和美さん、東坂知佳さん

# ニチレイがマーク寄贈

## 「次世代を担う子どもたちを応援」

協賛会社のニチレイ(ベルマーク番号88)が、4月5日、同社グループの従業員が集めたベルマーク1万5393.1点をベルマーク財団に寄贈しました。同社からのマーク寄贈は昨年3月に次いで2回目です。

寄贈されたマークは点数ごとにきちんと封筒に仕分けられていました。同社のグループ会社で障害者雇用を推進しているニチレイアウラの従業員11人の方が作業に

あたられたとのこと。素材や大きさが異なるベルマークを仕分けるのは大変でしたが、全員で協力して、工夫をすることによって、効率よく作業を進めることができたそうです。「ニチレイグループは、食と健康を考える企業として、次世代を担う子どもたちの健やかな未来を、ベルマークを通してこれからも応援していきます」とのコメントをいただきました。



財団職員にマークを手渡す菅野久美子さん(右)

# ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉 3月21日～4月20日  
▼北海道 古冠村立トママ学校 鎌田康代▼宮城県 越川麻里子 カトリックあけの星会▼山形県 藤澤礼子▼栃木県 西村薫子▼群馬県 根岸美幸 荒木洋子 今井かなみ▼埼玉県 井上順子 ふじみ野市民生委員児童委員協議会第三地区 片柳冬子 鈴木睦子 服部琴心・せいや 瓜谷恵子 服部由美子▼千葉県 宮下忍 匿名希望▼東京都 JYJへの愛をささやく 梅野ひろみ 鎌田小学校 こどもの家保育園父母の会 シネマカリテ 竹村千穂 匿名希望 水ing(株) (株)モスフードサービス 清瀬市立芝山小学校 津村多佳子 日本基督教団小金井緑町教会 パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) J-MOT 武蔵野市立第三小学校 明治安田ビルマークジメント(株)ビル運営事業部 江戸川区立鹿骨小学校 小室洋子 東京都ママさんバレーボール連盟 三井住友信託銀行吉祥寺中央支店 (株)帝国ホテル 木津明也、美香 杉浦尚子 高木志記▼神奈川県 A S A二俣川 尾関孝太 (株)日産クリエイティブサービス厚木支店 鎌田恵子 鳥井美紀 吉田直子 今倉世志江 (株)ニフコ 古河電気工業(株)横浜事業所 茅ヶ崎市国際交流協会 平成30年度横浜市立十日市場小学校4年3組一同谷城文康 匿名希望 富士通(株)神奈川支社▼新潟県 川崎かおり 匿名希望▼富山県 (株)池田模範堂▼石川県 津幡町立太白台小学校4年1組 東本富茂子▼山梨県 富士見小学校 金子聡美▼長野県 飯田市立鼎小学校5年1組 西澤喜美子▼岐阜県 中津川市立苗木小学校PTA家庭教育委員会・児童会 立正佼成会中津川教会多治見支部 岐阜県J Aビジネスサポート(株)▼静岡県 塚田けいこ 鈴木利枝子 匿名希望 小針喜代美 曾我地区学童保育所そがっ子クラブ▼愛知県 NOK(株)名古屋支店 プリズトン化成(株)名古屋本部販売管理課 (株)ワイエスカスタマ 稲沢市立稲沢中学校 (株)魚国総本社名古屋本部 ナカタ 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社 岡本衣代▼滋賀県 寺

脇直美▼京都府 匿名希望▼大阪府 J A共済連大阪センター 中山志保 岡島よりみ 大阪市立瓜破西中学校 澤田文子▼兵庫県 損害保険ジャパン日本興亜(株)西日本船舶営業部関西営業課 新井東寿▼奈良県 宮崎新嗣▼岡山県 児島マリプール 中村泰子▼広島県 匿名希望 松尾真希▼徳島県 野口育代▼愛媛県 松山市役所▼福岡県 N T Tファイナンス(株)九州総合料金センター第三サービス部ビリング部門 匿名希望▼大分県 嶋崎光平▼無記名=24件

〈一般寄贈〉 3月21日～4月20日  
▼北海道 佐伯直美 山下栄子 美唄消費者協会 佐藤隆史 田部ミサ江▼岩手県 明治安田生命労働組合盛岡支部 鈴木明広▼茨城県 佐久間千恵子 鈴木愛望 前山淳子 石塚英和 梶原明美▼栃木県 K G Cクレハ合繊(株)品質・環境・安全部▼群馬県 横田博子▼埼玉県 渡沢正治 武内亮介 J Aいるま野 医療法人社団大渡歯科 匿名希望 敷陽一▼千葉県 佐々木朋子 片岡雅恵 高野二三男▼東京都 加藤浩子 (株)ジェー・シー・スタッフ 塩野公認会計士事務所 第一生命保険(株)団体年金サービス部 高沢健 三菱総研D C S(株) やじまあやこ 多摩南部朝日会 市川佳世子 株式会社文理 (株)ニチレイ 平山雪野 幸仁クリニックデイクア 朝日新聞東京本社 大田区立梅田小学校 (株)かんぽ生命保険 小泉真理 鈴木美弥子 全日本空輸(株)羽田空港VIPルーム 寺田真人 東京海上日動調査サービス労働組合 林宏実 保坂里香 三菱電機システムサービス(株) JYJへの愛をささやく 荒張佐和子 井上一郎 (株)萩原製作所 第一生命カードサービス(株) 野口晴代 三上真理 (株)菁映社▼神奈川県 能藤由貴 内野典子 釜谷麗子 富士ソフト企画(株)横浜オフィス 岩崎照子 世界平和統一家庭連合宮崎台家庭教会 濱田美恵子 枝広智恵子▼新潟県 市橋良美 小林英子 地域密着型複合施設わしま▼富山県 有澤知子▼石川県 川崎能希▼福井県 貝吹敦子▼長野県 大

村▼岐阜県 井貝未奈 河合雅也 匿名希望▼静岡県 芝田工業株式会社 和田真穂 匿名希望▼愛知県 J P 労組名古屋貯金支部 長江政則 森川伸一 藤森孝介▼三重県 佐藤かおる 嬉野生活介護利用者職員一同 中澤美紀子 中森貴代子 三重銀行松阪支店 アイスター商事代理店川口節子 後藤朝子 内野和子▼京都府 小林厚美 富士通(株)京都支社滋賀支店▼大阪府 ガールスカウト大阪府第53団 ジブラルタ生命保険(株) 指野和代 松本佐世子 松本由美子 三菱ケミカル(株)大阪支社 銭本みさを 藤田泰子 大西祐子 友松喜子、淳子 中谷昭▼兵庫県 中條裕美子 甲子園自動車教習所 生活協同組合コープこうべ第1地区活動本部「ベルすみれ」 山下美智子 福田登三枝▼和歌山県 橋本市立あやの台小学校▼鳥取県 永原千恵▼島根県 和田守、由里子▼岡山県 花王グループカスタマーマーケティング(株)岡山オフィス 鳥越多美子▼広島県 鈴木淑枝 A I C J 高等学校ベルマーク集め隊▼福岡県 那珂川市 商工会女性部 岡村法子 武末好美 佐藤直子 池山明美▼長崎県 本田幸子▼大分県 石堂泰史 利重岸子▼鹿児島県 新田真澄▼沖縄県 那覇市立松島中学校▼久保田和宏▼無記名=22件

〈友愛援助申し込み〉 4月1日～4月30日  
▼埼玉県 鴻巣ひかり幼稚園(鴻巣市)▼千葉県 高野山小(我孫子市)▼東京都 東京家政大学附属女子中高(板橋区) / 東京家政大学附属女子高(板橋区) / 旭が丘小(日野市)▼岐阜県 芥見小(岐阜市)▼大阪府 中宮中(枚方市)▼広島県 柳津小(福山市)▼愛媛県 東保育園(四国中央市)▼佐賀県 認定こども園かみみね幼稚園(上峰町)

# 大台達成校

4月		
向台小	茨城県牛久市	7,044,567
熊谷西小	埼玉県熊谷市	6,050,499
八木崎小	埼玉県春日部市	5,013,157
豊田小	富山市	5,016,534
北貝塚小	千葉市若葉区	4,005,266
安井小	堺市堺区	4,000,070
三室小	さいたま市緑区	3,064,187
東小	千葉県流山市	3,009,130
あやめ台小	千葉市稲毛区	3,031,485
富田文化幼稚園	三重県四日市市	3,005,703
桜島小	三重県鈴鹿市	3,009,538
香里小	大阪府枚方市	3,012,368
黒髪小	長崎県佐世保市	3,010,157
小名浜西小	福島県いわき市	2,029,789
田原小	宇都宮市	2,031,564
柳崎小	埼玉県川口市	2,024,910
今池小	愛知県安城市	2,006,043
川岡東小	京都市西京区	2,006,831
八田荘小	堺市中区	2,007,276
城乾中	兵庫県姫路市	2,026,810
久我山幼稚園	東京都杉並区	1,000,102
豊玉南小	東京都練馬区	1,014,969
坂本小	大津市	1,002,517
認定こども園	三葉幼稚園	
	松山市	1,001,491
星峯西小	鹿児島市	1,026,172

